



香美市立舟入小学校

道徳だより

1学期をふりかえり...

1学期の学習もいよいよ最後を迎え、子供たちの待ちに待った夏休みが始まろうとしています。今年度は、新しい時代「令和」の幕開けとともに10連休もあり、1学期の学習活動が終わるのかと若干心配をしていましたが、無事1学期を終えることができそうです。道徳の時間も全ての学年で予定どおり実施をすることができました。道徳の時間は、物語を通して自分自身の考えや生活を振り返ったり、友達の意見を聞いたりして、心を耕しよりよく生きていくことについて考える時間です。1学期、どれだけ自分のことや友達のことを考えられたでしょうか。2学期は1学期よりも、もっと一人一人の考える時間が多くなり、脳みそに汗をかくような道徳の授業を考えていきたいと思ひます。引き続き、本校の道徳教育へのご理解、ご協力をよろしくお願ひします。

夏休みの宿題



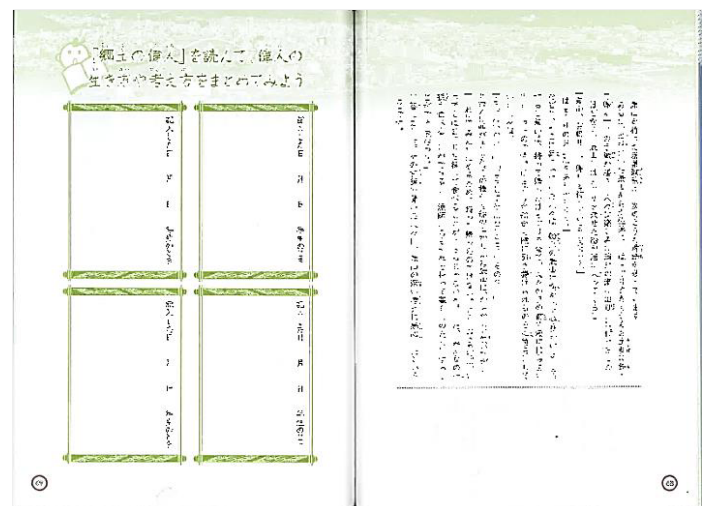
舟入小学校では、「家庭で取り組む 高知の道徳」という冊子を使って、夏休みの宿題に取り組んでいます。今年度は、1～4年生と5・6年生とを分けて宿題を出しています。1～4年生は夏休みに命をどのように守っていくかについて、5・6年生は高知の偉人についての資料を読んだ感想を記入してもらいたいと思ひます。ぜひとも、家庭で冊子を使って道徳のことについても話をしてほしいと思ひます。

1～4年生(P52・53)

長い夏休み、かけがえのない命をどのように守っていくかについて、保護者と話し合せてP53に記入する。(7月中の取組をお願いします)

5・6年生(P69)

P64～P124の中に掲載されている郷土の偉人についての感想をP69に記入する。すごいと思うこと、見習いたいことなど、しっかり書いてきてください。



返信欄 お名前()